

もとみや

2025. 7. 1

本宮保育園
盛岡市本宮4-38-10
☎ 019-636-1446 fax 019-636-2156
緊急時携帯電話
090-4282-9845

★6月15日より
香森蘭保育士が週二
日勤務しております。
よろしくお願ひします。

夏本報

7月1日は農事の節目となった半夏生（はんげしよう）です。豊作を願う風習や行事も各地で催されます。保育園では朝からたいようさん達が畑や田んぼ、プランターのお花たちの水やりに精を出し、それを見ている小さいクラスの子ども達も手にバケツやボールなどの入れ物を持ち、水をこぼしながら一緒に水やりのお仕事をしてくれています。おかげで、今年から育てているグリーンカーテンのキュウリも2回目の収穫ができるくらいにぐんぐん大きく育っています。



先日行われた夏祭り会では、晴天に恵まれ、沢山の保護者のみなさんにお集まりいただき大盛況で終えることができました！今年の夏まつりは、ぜひアルコールも入れて他の保護者の方とも交流したい”という願いの中、係りの皆さんを中心に準備を行い、様々なコーナーの中で盛り上がりを見せ

の感想は、ホール入り口に張り出ししましたので、ご覧ください。

夏祭りの片づけと同時に進行で力自慢のお父さん方にプール設置もお手伝いいただき、6月30日には無事プール開きを終えることができました。これからますます暑くなってくる夏…。子ども達もたくさん水と仲良しになって元気よく過ごしたいと思います。



子ども達の夏

さてこの夏、年長児はこれまで作ってきた生活や、五感を使って遊ぶ体験などを総動員し、今年はまだら岩手へ一泊二日のキャンプへ出かけます。キャンプに向けてはリーダーさんを中心にみんなで話し合いをし、仲間たちと一緒にどんな楽しい活動をするのかも考え合っています。そんな様子を見てたいよう組に憧れているつばさ組の子ども達も「じぶんたちも！」とうずうずしています。大好きな絵本の世界から、空想の生き物（やまんばや河童、ムジナなど）に興味を持ち、自分たちで調べながらも想像を膨らませます。ファンタジーの世界を楽しみ仲間と共に特別な時間を過ごした体験は、子ども達をひとまわりも二回りも大きくしてくれます。

この夏、心も体も大きくなれ！



5歳児：星いっぱいプラネタリウムづくり

7月の予定

- 2日(水) 誕生会
- 3日(木) 避難訓練(土砂・洪水)
- 本宮地区活動センターへ(2〜5歳児)
- 7日(月) セタのつと
- 10日(木) 年長児キャンプ壮行会
- 11・12日(金・土) 年長児キャンプ
- まほら若手キャンプ場
- 18日(金) 保護者会幹事会(18時〜)
- 25日(金) つばさの日(〜20時)

たいよう組のキャンプに向けての活動に憧れ、つばさ組でも楽しいことが出来るのか相談し秘密の体験をします。



8月の予定

- 2日(土)〜4日(月) 第57回全国保育園団体合同研究集会(職員研修)
- 5日(火) 園開放
- 6日(水) 平和のつと
- 7日(木) 誕生会
- 8日(金) 避難訓練

13日(水) お弁当
13〜16日 お盆



★看護実習1

岩手看護専門学校3学年
6月30日〜7月2日 4名

第57回全国保育園団体合同研究集会

2025年8月2日〜4日 群馬

「心をつなごう 手をつなごう

あふれる笑顔と平和のために」

をテーマに、8月2(土)〜4(月)の日程で開催される(略して)全国合研！子ども一人ひとりが尊重されて豊かに育つことができる社会、日々の仕事と暮らしの中で安心して子育てができる社会、それらを保障する国と自治体の責任が果たされる社会にしていくためには…と、全国の保育者や保護者、保育関係者などが実践を持ち寄り交流を深めながら学び合います。

記念公演は「いのちを守り、豊かな発達を保障するために、今、大切にしたいこと」～群馬から平和と人間発達への願いを込めて～をテーマに白石正久氏(龍谷大学名誉教授)に講演していただきます。本宮保育園からは大坪優季保育士が、わかば会の発表者とともに実践発表をします。

オンラインでの参加もありますので保護者の皆さんも参加しませんか？昨年度は保護者会からも参加し、保護者会活動の分科会に参加しました。玄関にパンフレットを置きますので、興味のある方はぜひご覧ください。ぜひ戦争のない世界に向けた行動と子どもたちの未来を拓くために一緒に学び合ひましょう！

子どもたちにもう一人保育士を！

現行の保育士配置基準を世界基準に引き上げようと、保護者や保育者が始めた「子どもたちにもう一人保育士を！」の運動を推進するため、学識者の会が設立されました。教育社会学が専門の本田氏は「一人の保育者が対応する子どもの数が多いほど、個々の子どもに対する目配りは難しくなり、保育者の労働の負担も増大するのは明らか。日本の子ども達は、小中学校でも他国と比較して劣悪な環境下に詰めこまれている。保育や教育の問題に取り組まれない政治家に怒りを感じる」と訴えました。フランスでは、保育士が休養できない状況は、子どもを危険にさらすと考えます。子どもの権利条約に沿った保育を実現するためには、保育者が子どもとゆっくり向き合える配置基準や働き方にすべきです。本宮保育園



の保育士たちも、「子ども達にもう一人保育士を！」の運動に賛同し、Tシャツを着て訴えます。今後署名やアンケートなどのご協力をお願いすることがあると思いますので、よろしくお願い致します。



0歳児：風風ふ〜いてこ〜い！



2歳児：かき氷屋さん！
いらっしやいませ〜！



4歳児：スプリンクラーで水浸し！

選挙にいこう！

皆さんの暮らしの悩みは何ですか？消費税をなくしてほしい！子ども達に戦争のない平和な世の中にしたいたい！子どもたちにはもう一人保育士を！等々…。皆さんの願いを叶えてくれるのが選挙の一票です。ぜひご家族で選挙に行きましょう！